

令和2年1月～12月 奈良県宿泊統計調査 結果の概要

- ・延べ宿泊者数は、前年比**49.2%減少**で、平成21年の調査開始以降**最も少ない**、**1,432,980人**であった。
- ・外国人延べ宿泊者数は、前年比**92.2%減少**の**41,461人**であった。

奈良県宿泊統計調査の概要

- ・県内の宿泊動向を把握するため、四半期毎に調査対象となる宿泊施設に調査票を送付し、調査を実施した。
- ・営業形態(ホテル、旅館、簡易宿所、キャンプ場)別、6つのエリア別に延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数、客室稼働率等を推計した。

推計方法

延べ宿泊者数

- ①エリア別、業態別に回答のあった宿泊施設の月別の「延べ宿泊者数」を「定員数に月中営業日数を乗じた数値」で除して、平均定員稼働率を求める。
- ②県内502件の宿泊施設のエリア別、業態別の総定員数を求める。
- ③②で求めた総定員数に①で求めた月別平均定員稼働率を乗じる。

外国人宿泊者数

- ①外国人宿泊者数の回答のあった施設の月中延べ宿泊者数に対する外国人宿泊者数の比率を求める。
- ②①で求めた比率に県内502件の宿泊施設のエリア別、業態別の総宿泊者数を乗じる。

外国人延べ宿泊者の国籍割合

- ①外国人延べ宿泊者数の国籍割合について、回答のあった施設の人数を合計する。
- ②各国籍別人数の合計を①で求めた合計で除して、割合を求める。

客室稼働率

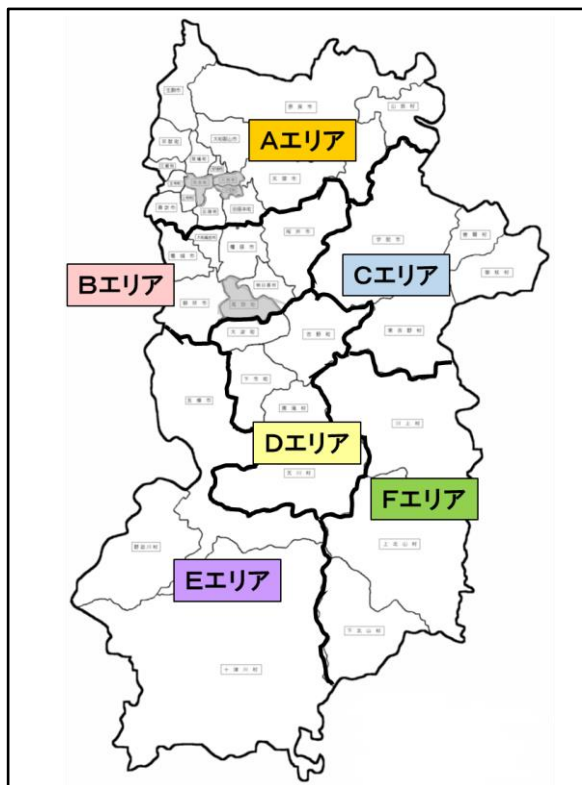
「客室稼働率」の記載のある宿泊施設については当該数値を用い、記載のない宿泊施設については、「延べ客室稼働数」を「月末現在客室数に月中営業日数を乗じた数値」で除して求めた数値を用いた。

奈良県宿泊統計調査 エリア内訳

エリア	宿泊施設数 (件)	客室数 (室)	定員数 (人)	回収数 (件)	回収率 (%)
A	218	5,868	15,125	125	57.3%
B	63	1,062	2,925	48	76.2%
C	43	287	1,541	32	74.4%
キャンプサイト		81	350		
D	99	753	4,350	53	53.5%
キャンプサイト		426	1,823		
E	50	427	1,504	27	54.0%
キャンプサイト		18	72		
F	29	240	1,164	16	55.2%
キャンプサイト		30	120		
合計	502	8,637	26,609	301	60.0%
キャンプサイト		555	2,365		

※キャンプサイトは外数

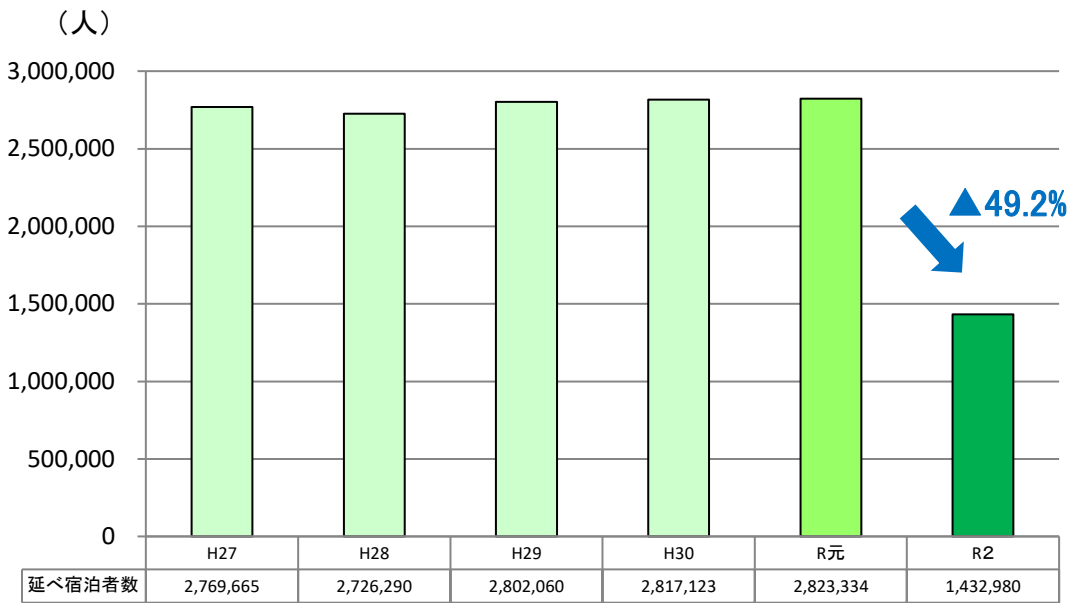
各エリアの市町村一覧



A	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、上牧町、王寺町、斑鳩町、安堵町、田原本町、広陵町、山添村
B	大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村
C	宇陀市、曾爾村、御杖村、東吉野村
D	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
E	五條市、野迫川村、十津川村
F	川上村、上北山村、下北山村

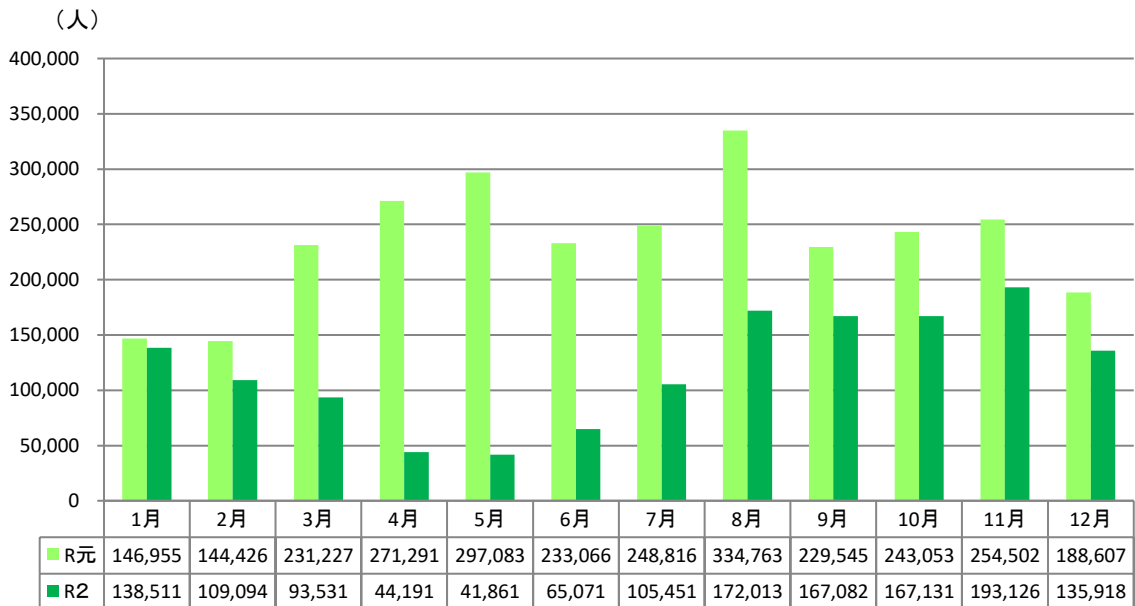
※対象宿泊施設無し：河合町、川西町、三宅町、高取町

延べ宿泊者数の推移 (H27～R2年)



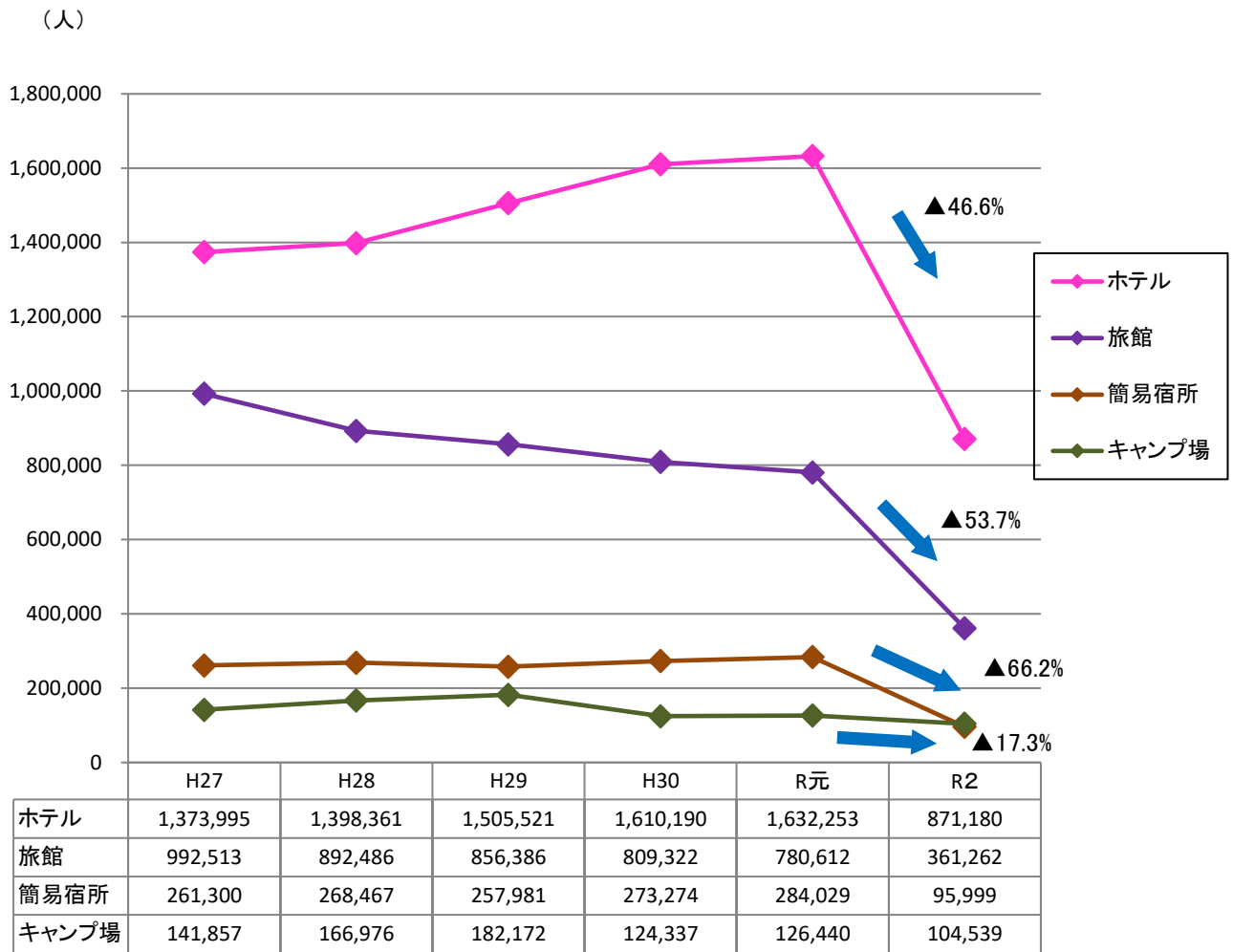
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1,390,354人(49.2%)の減少。

延べ宿泊者数の月別推移



- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年明けから徐々に宿泊者数が減少。
- ・4月、5月には、政府の緊急事態宣言が全国に発出され、都道府県をまたぐ移動の自粛等の影響や、休業する施設も見られ、宿泊者数は減少。(4月：-83.7%、5月：-85.9%)。
- ・6月頃から感染状況が落ち着いたことや、7月にはサービス産業消費喚起事業(Go To Travel事業)、8月には県内宿泊等促進キャンペーン(いまなら。キャンペーン)が開始され、宿泊者数が一定程度回復。

業態別延べ宿泊者数の推移(H27～R2年)



対前年比較

ホテルの延べ宿泊者数は 871,180人。前年より 761,073人減少 (-46.6%)
 旅館の延べ宿泊者数は 361,262人。前年より 419,350人減少 (-53.7%)
 簡易宿所の延べ宿泊者数は 95,999人。前年より 188,030人減少 (-66.2%)
 キャンプ場の延べ宿泊者数は 104,539人。前年より 21,901人減少 (-17.3%)

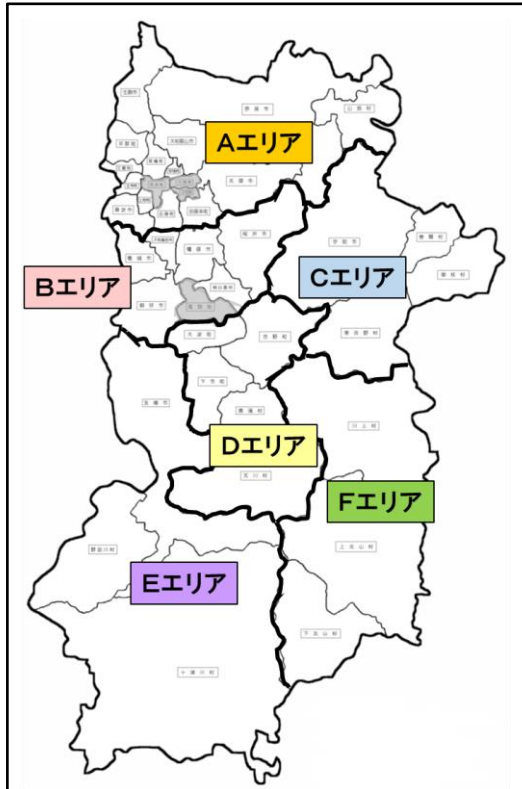
平成27年との比較

ホテルの延べ宿泊者数は 502,815人減少 (-36.6%)
 旅館の延べ宿泊者数は 631,251人減少 (-63.6%)
 簡易宿所の延べ宿泊者数は 165,301人減少 (-63.3%)
 キャンプ場の延べ宿泊者数は 37,318人減少 (-26.3%)

・新型コロナウイルス感染症の影響により、全業態で延べ宿泊者数が減少、簡易宿所では特に減少幅が大きかった。旅行者の変化として、3密回避につながる自然が多い地域への訪問意向が高まったことから、キャンプ場は他形態の宿泊者数よりも減少率が低かった。

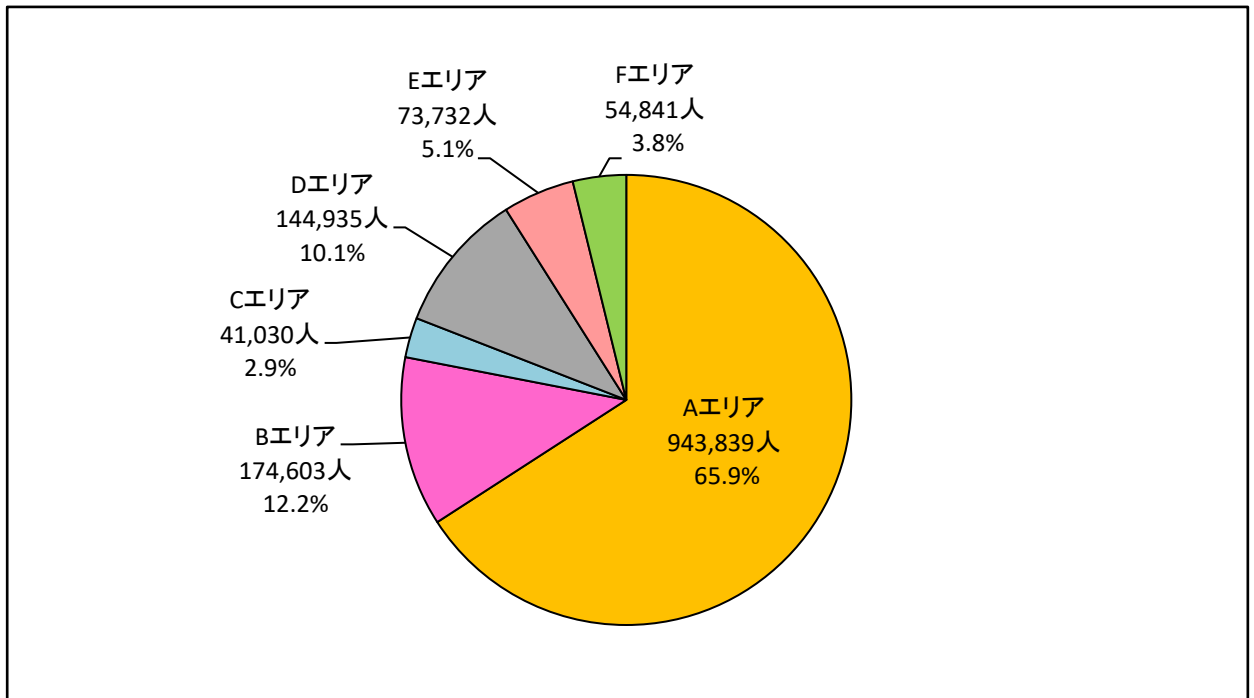
エリア別延べ宿泊者数の割合

各エリアの市町村一覧

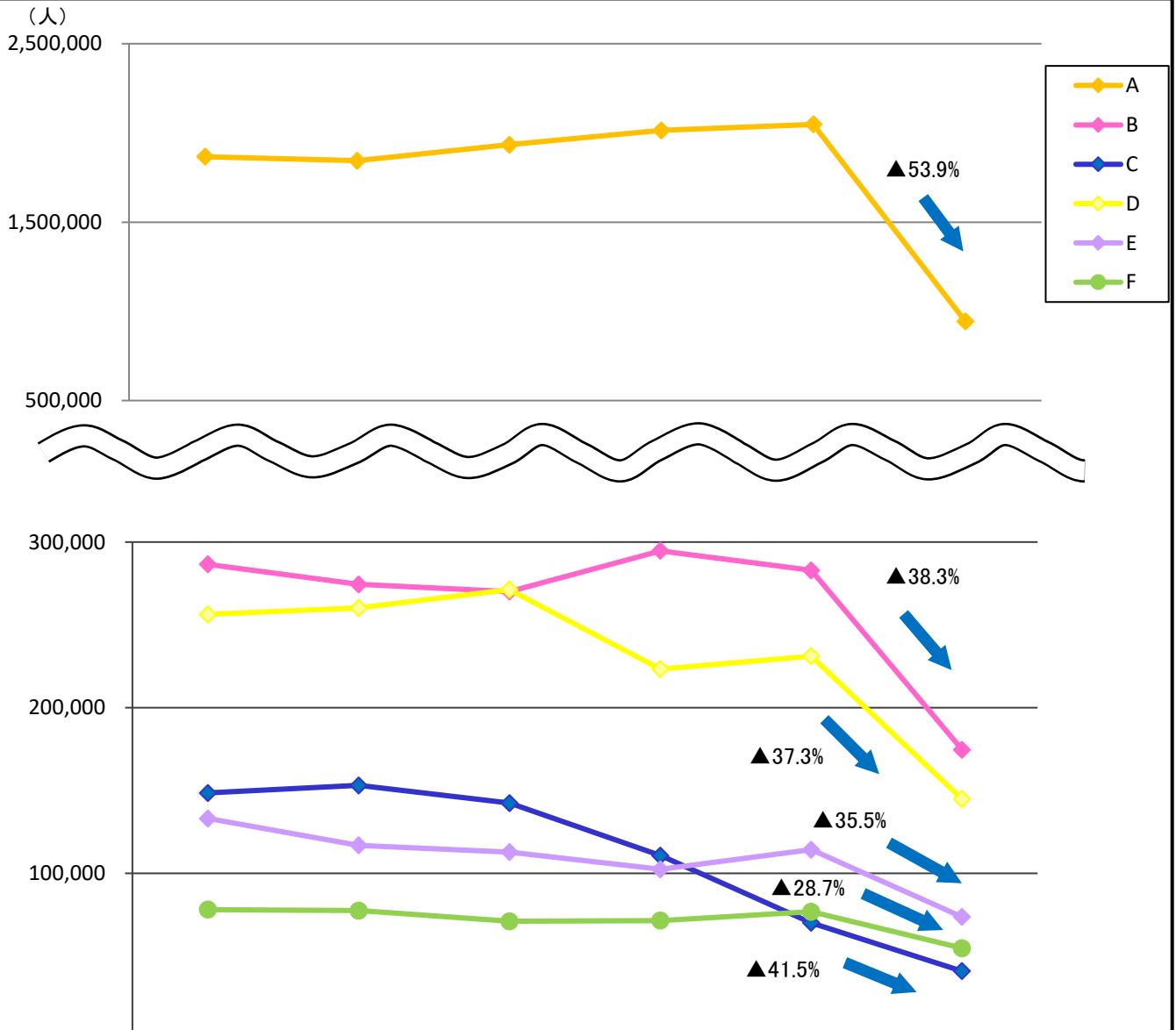


A	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、上牧町、王寺町、斑鳩町、安堵町、田原本町、広陵町、山添村
B	大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村
C	宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村
D	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
E	五條市、野迫川村、十津川村
F	川上村、上北山村、下北山村

※対象宿泊施設無し：河合町、川西町、三宅町、高取町



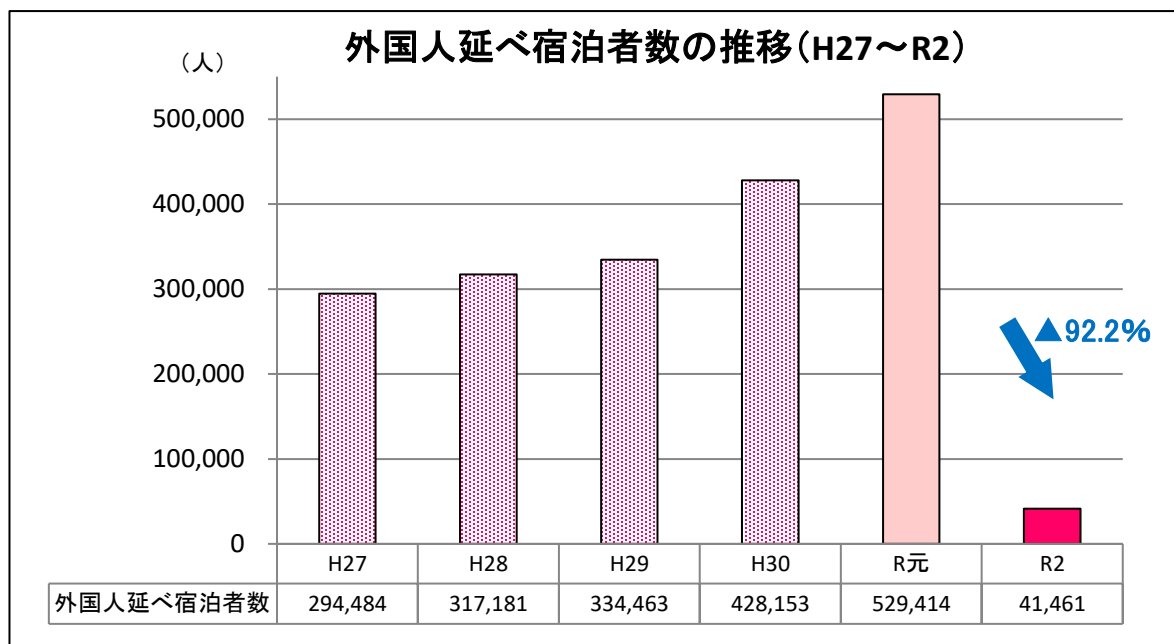
エリア別延べ宿泊者数の推移(H27～R2年)



	H27	H28	H29	H30	R元	R2
A	1,866,902	1,843,982	1,934,182	2,014,369	2,047,844	943,839
B	286,579	274,514	270,122	294,741	282,942	174,603
C	148,560	153,138	142,430	110,726	70,146	41,030
D	256,353	260,229	271,369	223,409	231,209	144,935
E	133,136	116,930	112,859	102,404	114,320	73,732
F	78,135	77,497	71,098	71,474	76,873	54,841

- ・奈良市を含むAエリアは、外国人に人気の高いエリアであるため、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大したことによるインバウンド減少等が影響し、53.9%減少。
- ・Bエリアは、新型コロナウイルス感染症拡大によるインバウンド減少等が影響し、38.3%減少。
- ・Cエリア～Fエリアは、キャンプ場の人気は比較的高かったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、それぞれCエリア:41.5%、Dエリア:37.3%、Eエリア:35.5%、Fエリア:28.7%減少。

外国人延べ宿泊者数の推移

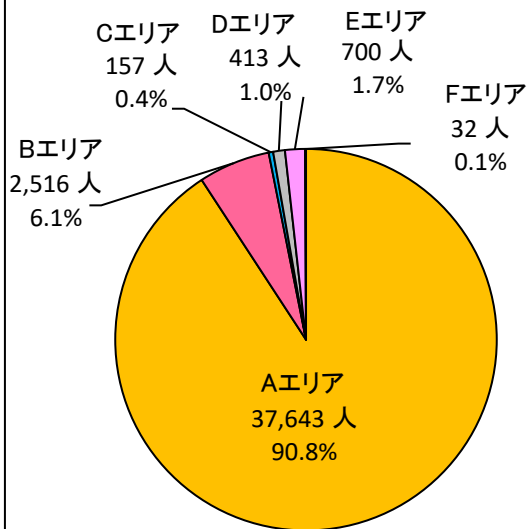


- ・外国人延べ宿泊者数 41,461人
- ・前年との比較 → 487,953人減少 (-92.2%)
- ・平成27年との比較 → 253,023人減少 (-85.9%)

・新型コロナウイルス感染症拡大による海外からの入国制限等の影響で大幅に減少。

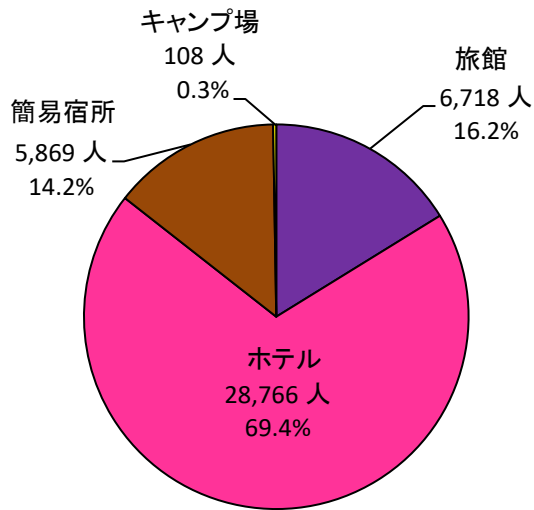
外国人延べ宿泊者数の割合

R2年 エリア別外国人延べ宿泊者数



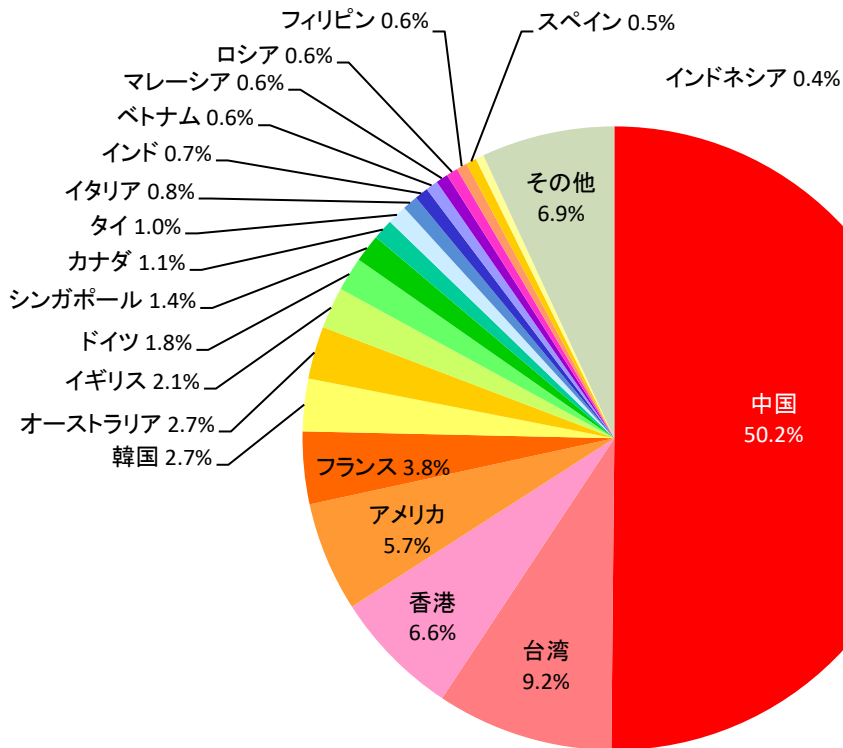
- ・前年同様、約9割がAエリアに集中。
- ・Aエリアの外国人延べ宿泊者数は対前年比92.3%減少。

R2年 業態別外国人延べ宿泊者数



- ・業態別ではホテルに約7割が集中。
- ・ホテルの外国人延べ宿泊者数は対前年比92.8%減少。

外国人延べ宿泊者の国籍割合



客室稼働率の推移(H27~R2年)



対前年比較

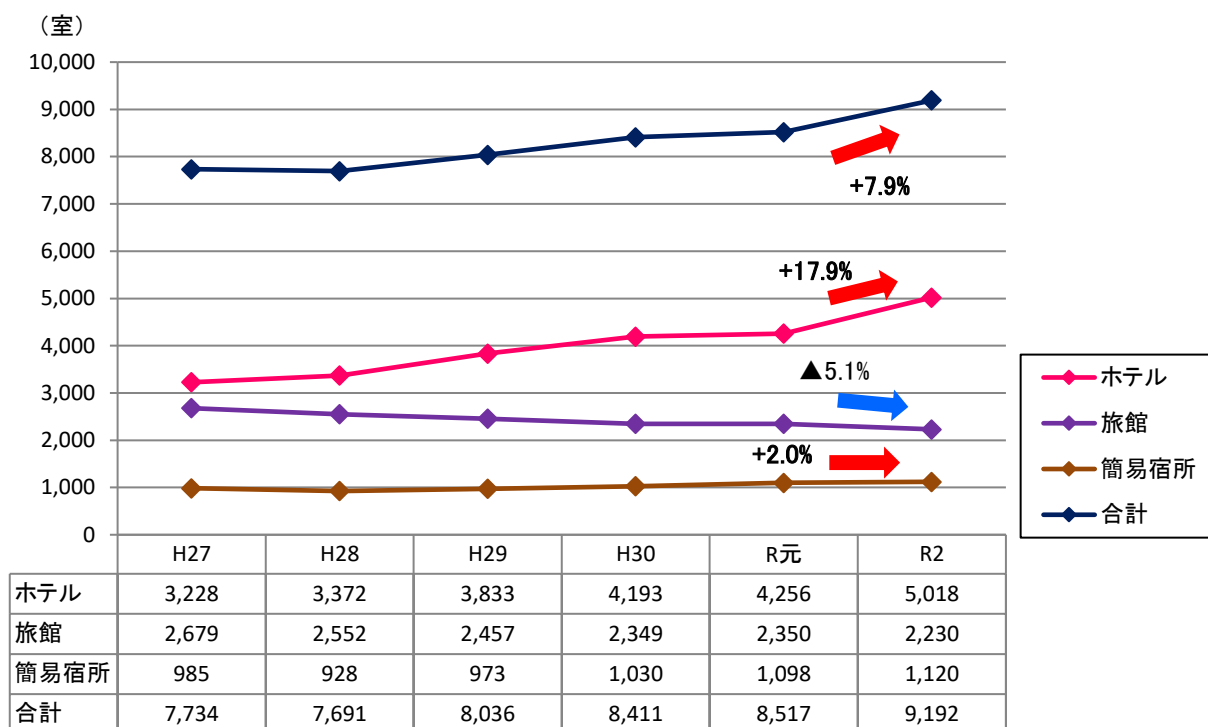
ホテルの客室稼働率は 44.2 %。前年より 26.9ポイント減少。
 旅館の客室稼働率は 26.8 %。前年より 17.2ポイント減少。
 簡易宿所の客室稼働率は 15.1 %。前年より 12.2ポイント減少。

平成27年との比較

ホテルの客室稼働率は 79.0 % → 44.2 % 34.8ポイント減少。
 旅館の客室稼働率は 42.5 % → 26.8 % 15.7ポイント減少。
 簡易宿所の客室稼働率は 25.6 % → 15.1 % 10.5ポイント減少。

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う宿泊者数減少の影響により、全業態で客室稼働率が低下。

業態別客室数の推移(H27～R2年)



※合計にはキャンプ場も含む

対前年比較

ホテルの客室数は 5,018室。前年より 762室増加 (+17.9%)
 旅館の客室数は 2,230室。前年より 120室減少 (-5.1%)
 簡易宿所の客室数は 1,120室。前年より 22室増加 (+2.0%)

平成27年との比較

ホテルの客室数は 3,228室 → 5,018室 (+55.5%)
 旅館の客室数は 2,679室 → 2,230室 (-16.8%)
 簡易宿所の客室数は 985室 → 1,120室 (+13.7%)

- ・ホテルは大型施設の開業により、対前年比17.9%増加、簡易宿所は新規開業により、対前年比2.0%増加。
- ・旅館は年々減少しており、対前年比5.1%減少。
- ・平成27年との比較は、ホテルは55.5%、簡易宿所は13.7%増加、旅館は16.8%減少。